


ツール > 銘柄比較

銘柄比較

- ・ 株式銘柄や国内指数との対比チャートを表示します。
- ・ 対比したい株式銘柄や指数を複数指定することで比較チャートが表示されます。
- ・ [相対比チャート][絶対比チャート]タブを押下するとチャートが切替ります。
- ・ チャート下のジョグスライダーを左右に移動させて描画期間を変更できます。
- ・ チャート下の[クリア]ボタンをクリックすると、初期設定に戻ります。
- ・ 相対比チャートでは最大3銘柄での比較ができます。
- ・ プルダウンより、国内指数や業種別指数を選択できます。また、銘柄履歴や銘柄検索から株式銘柄を選択できます。
- ・ 問合せられた時点の最新情報を表示します。
- ・ 最新情報をご覧になるには、 をクリックします。
- ・ チャートは更新後1分間経過していないと更新されません。
- ・ 描画可能期間は、直近のデータ日付から日足は360日分 / 週足は300週分 / 月足は120ヶ月分です。また、初期状態では日足は72日分 / 週足は72週分 / 月足は72ヶ月分です。
- ・ 描画期間では最新日付を「直近」、最も古い日付を「過去」と表示しています。

相対比チャート

- ・ 当該銘柄は橙線を表示し、第一対比銘柄は緑線、第二対比銘柄は青線を表示します。
- ・ 当該銘柄は初期設定として、日経平均が選択されています。
- ・ 起点を100とする相対指定チャートを描画します。
- ・ 当該銘柄と対比銘柄の両方の終値が存在した最初の日付を起点とし、この日付のデータを100とします。
- ・ 当該銘柄と対比銘柄の持っているデータの期間が一致しない場合（例：一方の銘柄が上場して間もない）も、当該銘柄と対比銘柄の両方の終値が存在した最初の日付を起点とし、この日付のデータを100とします。このとき、期間の長い銘柄については起点を100として過去に遡って相対表示を行います。
- ・ 期間内に不連続要因が発生した場合、過去に遡ってデータを調整しています。

絶対比チャート

- ・ 当該銘柄は橙線を表示し、対比銘柄は緑線を表示します。
- ・ 左に当該銘柄のスケールを、右に対比させる銘柄のスケールを表示します。
- ・ 下に、当該銘柄と対比させる銘柄との価格比を表示します（青線）。

[計算式]

A / B

- ・ A = 当該銘柄の終値
- ・ B = 対比させる銘柄の終値
- ・ 期間内に不連続要因が発生した場合、過去に遡ってデータを調整しています。

[その他]

- ・ 個別銘柄（株式）画面の[銘柄比較]リンクから、直接銘柄を指定できます。
- ・ ガジェットのお気に入り銘柄一覧から、複数銘柄を指定できます。
- ・ お気に入り銘柄一覧の指定した銘柄の先頭から順に、対比チャートへ設定されます。